

研究課題番号	S2-11
研究課題名	世界の主要都市に関する気候安全保障リスクの評価
研究実施期間	令和5年度～令和7年度
研究機関名	東京大学
研究代表者名	沖 大幹

1. 評価結果

評価ランク：A

2. 委員の指摘及び提言概要

テーマ全体として順調に研究が進行しており、一部では当初計画を上回り進められて学術的・政策的意義のある成果が得られている。それに伴い論文発表、国民対話、報道、受賞、などにおいて高い活動を発揮し、IPCC 報告書への寄与も期待できる。一方で現状では改良された重力モデルが他のテーマやサブテーマにどのように反映され、また逆に各テーマからの情報が重力モデルにどのように利用されるかが明確ではないため、今後それらの関係性を明確化することをお願いしたい。また、各テーマ間の空間スケールをなるべく統一しつつ政策ツールとしての可視化に繋げることやデータベース作成も積極的に進めていただきたい。それらにより気候危機に脆弱なアジア諸国などでの適応策検討や気候リスク管理への貢献を期待する。